

2 ブランド化部門

| 項目 | 内容 |
|--------------|---|
| ブランド戦略 | <ul style="list-style-type: none"> 明確なブランド戦略（ブランドコンセプト、ブランドイメージ）が立てられている ブランド化を推進するための組織体制が確立している |
| 売れるものづくり | <ul style="list-style-type: none"> ブランドストーリーや背景が明確になっている ネーミングやパッケージにより消費者に情報が伝わっている 基本価値、情報価値の訴求や工夫がみられる |
| 販路の確保と商品アピール | <ul style="list-style-type: none"> 差別化ポイントやブランド基準が明確になっている 販路の確保、拡大に有効な取組を実施している |
| ブランド管理 | <ul style="list-style-type: none"> ブランド価値を下げるリスクに対し注意をしている ブランドを管理する体制がとられている 特許、商標等を取得している |
| 地域イメージの確立 | <ul style="list-style-type: none"> 地域（みやぎを含む）の自然、文化、伝統を県産品とともに発信している 「食材王国みやぎ」の発信やイメージの確立に貢献している |
| 連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> 消費者、実需者を含めた関係者との連携がとれている |
| ブランド化の達成程度 | <ul style="list-style-type: none"> 同種の食品と比較し有利販売、高値販売が実現している 商品の認知度、好感度、満足度が確立されている 生産者、製造者に対する信頼、支持、評価が確立している |
| 模範的な活動ポイント | <ul style="list-style-type: none"> 新規性がある取組である 継続的な取組である 将来性、発展性がある取組である その他評価すべき事項 |